北極星

受験校確定

昨日、「進路希望最終確認書」の締切でした。今までの「進路希望用紙」とは違います。冬休み中に、 私立・公立(一般・推薦)全ての書類を先生たちは準備し、書きます。ですので、これ以降の変更は基本的にありません。

三年間かけて、進路の取組をしてきました。その中で、あなたと家の人と学校と十分話し合って決めた受験校です。ずっと長い間かけて考えてきたものが、急に変わるはずがありませんよね。

「行ける高校」ではなく「三年間、充実した学校生活が送れる高校」を選んだはずです。

受ける高校を決めただけで、それだけで合格するわけではありません。合格できるように頑張りましょう。また、「合格=入学」でもありません。合格しても、入学までに何かあれば、取り消されることがあります。もちろん、入学しても、全員が三年でその高校を卒業できるというものでもありません。

みんなはまだ、スタートラインにつく準備をしているところです。

緑学年全員が、みんな一緒にこの4月に高校生になりましょう。受験はチーム戦です(というCMがありますね)。みんな一緒に、一人も欠けることなく、頑張りましょうね。先生たちは応援しています。

みんなの受験校を大切に

いろんな学校があります。それぞれに特徴があります。それぞれが選んだ受験校です。

皆さんの会話を聞いていると、自分の受験校ではない学校を悪く言っている人がいるようです。その 学校を第一希望で受験する人もいます。自分の受験校を悪く言われて、良い気持ちになる人はいませ ん。それぞれが選んだ、行きたい学校です。どの学校もその人にとって大切な学校です。

「自分の嫌い」を声高に押し付けるのではなく「相手の好き」を大切にしてあげる人になって欲しいと思っています。

冬休み中にすること

○冬休みの宿題

始業式に提出となっています(詳しくは、冬のしおり参照)。 再提出にならないようにしっかりと見直しを しておきましょう。

○1月10日の実力テストの試験勉強

3年生だけです。試験範囲は三年間、今まで学んできたこと全て。公立高校受験と同じ時間割で行います。

〇受験勉強

5教科、3教科はもちろん、小論文・作文、面接などの準備も進めていきましょう。

各教科については、赤本などに取り組むのも良いですし、苦手分野の問題集やよく出る問題に取り組むのも良いですね。総整理問題集なども何度も解きなおしてみましょう。

○小論文・作文、志願理由書を書く

小論文や作文は書いてみること。 進路の手引きに各高校の例が掲載されています。 今日配布した冊子を参考にして、書き方から考えてみましょう。 書店に行けば、対策本も売っています。 行き当たりばったりに書いてみるものではありません。 何を伝えたいか、 ということを考えてから、 書きましょう。

書いたものは、家の人に見てもらったり、担任の先生に見てもらったりしてください。「見ていただく」「お願いする」という気持ちを忘れずに。

入試には時間制限がありますので、時間を区切って書く練習をするのも良いですね。

志願理由書も同じです。特色選抜を受ける人は、「志願理由」「将来の夢」「どのような学校生活を送りたいか」「自己 PR」をあれだけの量書いて、願書と一緒に提出しなければいけません。似ているけれど、異なる内容を書くことになります。

○面接の準備をする。面接調査票を書く

面接についても、進路の手引きに各高校の例が掲載されています。今日、配布した冊子も参考にしてください(3学期に使う予定なのでなくさないでくださいね)。こちらも書店に行けば、対策本が売っています。ステップアップノート等に一度書いてみてはどうでしょうか。

面接調査票は、願書と一緒に送る高校もあれば、受験の日に高校で書く高校もあります。こちらも書いたものは、見てもらいましょう。

面接練習は中学校でも1回は行いますが、それまでに準備をしておいてください。

○自己推薦書を書く

推薦を希望した人に渡しています。それを参考にして、担任の先生が推薦書を書きます。しっかりと書いてください。

○高校のイメージを膨らませる

HP を見たり、パンフレットを見たりして、しっかりとイメージしましょう。入学後、何を頑張りたいのか。何の為に高校に行くのか。大切な事ですよ。

○読書をする

高校で学びたい事につながるような本を読みましょう。国語便覧に掲載されているような本も良いで すね。面接でも「最近読んだ本」を聞かれたりしますよ。

○筆記用具などの準備をしよう

入試のとき、メーカー名以外が書かれている筆記用具は持ち込みができません。英単語や四字熟語なんてもってのほかです。折りたたみ定規や角度が測れる定規は持ち込めません。直前にバタバタしないためにも、受験用の筆記用具に切り替えていきましょう。

高校見学

掲示板のポスターが減ってきましたね。教室も、進路掲示板もすっきりしてきました。多い時は貼るスペースが無くて困るくらい、密集して掲示されていましたが、もうほとんどありません。オープンハイスクールが終了したものなどは、はずしていっているからです。

まだ行けていないけれど、という高等学校はありませんか?HP を見ると、見学募集を行っている高校もあります。中学校を通して、と書かれている学校の申し込みをしたい場合は、中学校に申し出てください。ただし、中学校はいつでも開いているわけではありませんので、気を付けてくださいね。

見学募集をしていない高校でも、直接電話で問い合わせてみれば、個別に受け付けてもらえる高校も中にはあります。

もちろん、1月に見学会を開いている学校もあります。自分が三年間通う学校です。「ここに行くぞ!」 という気持ち作りの為にも、行ってみてくださいね。